

登録日	2026/4/28
腫瘍名	非小細胞肺癌

登録番号	Nscl058
申請医師	呼吸器内科

投与スケジュール

				21日毎 × 4コース	
				1コース	2コース
				1	22
①	生理食塩水 (プライミング用)	50 mL	点滴 5分	↓	↓
②	リブタヨ 生理食塩水	350 mg 100 mL	点滴 30分	↓	↓
③	生理食塩水 (リブタヨ用フラッシュ)	50 mL	点滴 5分 (全開)	↓	↓
④	デキサート パロノセトロン 生理食塩水	9.9 mg 0.75 mg 50 mL	点滴 15分	↓	↓
⑤	ペメトレキセド 生理食塩水	500 mg/m ² 100 mL	点滴 10分	↓	↓
⑥	カルボプラチン 5%ブドウ糖	AUC 5 or 6 250 mL	点滴 60分	↓	↓
⑦	生理食塩水 (カルボプラチン用フラッシュ)	50 mL	点滴 5分 (全開)	↓	↓
				21日毎 × PD	
				5コース	6コース
				1	22 (day)
①	生理食塩水 (プライミング用)	50 mL	点滴 5分	↓	↓
②	リブタヨ 生理食塩水	350 mg 100 mL	点滴 30分	↓	↓
③	生理食塩水 (リブタヨ用フラッシュ)	50 mL	点滴 5分 (全開)	↓	↓
④	デキサート 生理食塩水	6.6 mg 50 mL	点滴 15分	↓	↓
⑤	ペメトレキセド 生理食塩水	500 mg/m ² 100 mL	点滴 10分	↓	↓
⑥	生理食塩水 (ペメトレキセド用フラッシュ)	50 mL	点滴 5分 (全開)	↓	↓

注意事項

【適応】 切除不能な非小細胞肺癌(非扁平上皮がん)

【投与延期、中止基準】 適正使用ガイド参照

【調製上及び使用上の注意】

- ・リブタヨは減量基準がないため、投与量は350mgの固定用量による投与
- ・リブタヨはインラインフィルターを使用(0.2~5μm)。
同一の点滴ラインで他の薬剤を併用同時投与しないこと。
- ・免疫チェックポイント阻害薬の運用フローを参照
- ・ペメトレキセド開始7日以上前から葉酸0.5mgを連日経口投与する。レジメンを中止または終了する場合には、最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与する。
- ・少なくともペメトレキセド開始7日前に、ビタミンB12として1回1mgを筋肉内投与する。
治療期間中及び投与中止後22日目まで9週ごとに1回投与する。
- ・CBDCA量(mg) = AUC X (GFR + 25) GFRはCL_{Cr}で近似する。

1) Nat Med, 28, 2374-2380 (2022).

2) 添付文書(リブタヨ2026年2月改訂版, ペメトレキセド2025年6月改訂版, カルボプラチン2026年1月改訂版)